

# 令和7年度 全日本通信珠算競技大会 兼青森県珠算選手権大会

主 催 公益社団法人 全国珠算教育連盟 共 催 全国珠算教育連盟 青森県支部

標記大会は居住地から参加できる全国大会として、当連盟が特に力を注いでいる行事となっています。昭和31年開催以来、全国的な規模で行われ、各都道府県の成績を集計し、個人・団体の全国100位までの順位を発表し、表彰しています。

当連盟青森県支部においても、広く全国の珠算技能の水準を知り、併せて本県珠算教育の向上を計ることを目的として、標記大会を開催する運びとなりました。

大学生・社会人については、全力で取り組んでいる方から、楽しむことが目的の人たちまで、幅広い参加をお待ちしています。

何とぞ大会趣旨にご賛同賜わり、選手をご派遣くださいますようお願い申し上げます。

## 大 会 要 項

1. 日 時 令和7年10月13日（月・祝日）  
10時20分開会、15時15分終了予定  
※開場9時50分
2. 会 場 リンクステーションホール青森・4階『中会議室』（青森市堤町）TEL017-773-7300
3. 申込場所 全珠連青森県支部事務局  
〒033-0001 三沢市中央町4丁目4-6  
TEL：0176-51-5018 FAX：0176-53-2574  
MAIL：zensyuren-aomori@soleil.ocn.ne.jp
4. 申込方法 参加の申し込みにつきましては、同封の郵便振替用紙をご利用の上、整理費を添えてお申し込みください。
5. 申込締切 令和7年9月8日（月）【厳守】
6. 整 理 費 2,200円
7. 参加部門 団体総合は、小学校4年生以下の部・小学校の部・中学校の部・高等学校の部・一般の部の5部門とし、3名の固定メンバーとする。  
※一般の部は、本部規定のルールとは別に、教室名での参加を認める。ただし、全国順位には反映されない。  
変更は大会当日の競技開始30分前までとする。  
個人総合は、小学校3年生以下の部・4年生の部・5年生の部・6年生の部・中学校の部・高等学校の部・一般の部の7部門とする。
8. 総合競技 問題内容および審査等は、別紙大会要項（令和6年度版を参照）によるものとする。
9. 種目別競技 小学3年生以下の部、4年生の部、5年生の部、6年生の部、中学校の部、高校・一般の部の6部門とする。各部とも読上暗算、読上算、フラッシュ暗算の順に3種目を行い、読上暗算の入賞者は読上算に参加できないものとする。

- (1) 読上暗算 ①決勝は2桁以上8桁以内の10口加算・加減算を15題連続出題し、正答数の多い者から順位を定める。  
②正答数が同数のときは同位とするが、優勝者を決める場合及び入賞枠をこえた場合は後番号の問題が正答している者を上位とし、なお順位が定まらない場合は決定戦（程度は5桁以上10桁以内）を行う。
- (2) 読 上 算 ①決勝は3桁以上12桁以内の10口加算・加減算を15題連続出題し、正答数の多い者から順位を定める。  
②順位の決定方法は読上暗算と同じとし、決定戦の程度は7桁以上14桁以内とする。
- (3) フラッシュ暗算 ①決勝は3桁12口以内の加算とし、15題連続出題したあと、正答数の多い者から順位を定める。  
②順位の決定方法は読上暗算と同じとし、決定戦の程度は3桁15口以内の加算（速度は0.01秒単位で設定）とする。
- ※参加申込のあった教室には、大会前に出題表を配布する。
10. 支部表彰
- (1) 個人総合 各部とも参加者数の約30%を入賞として賞状とトロフィーを授与、入賞以外の選手には、金賞（35%）、銀賞（35%）、銅賞（30%）として賞状とメダルを授与する。
- (2) 団体総合 小4以下の部・小学校の部は優勝1校、準優勝1校、3位を数校、また、中学校の部・高校の部は優勝・準優勝・3位を各1校、一般の部は優勝・準優勝・3位各1チームを入賞とし、それぞれに賞状と楯を授与する。
- (3) 種 目 別 各部門・各種目とも参加者数の約20%を入賞とし、賞状と副賞を授与する。